

平成 26 年度 鍼灸等研究費研究成果 要約	
研究課題名	はり師・きゅう師養成機関に在籍する学生のスポーツトレーナーに対する意識調査
班長 氏名/所属機関	吉田 行宏 明治国際医療大学 保健・老年鍼灸学講座
班員 氏名/所属機関	泉 重樹 法政大学 スポーツ健康学部 准教授 櫻庭 陽 筑波技術大学 附属東西統合医療センター 准教授 池宗 佐知子 帝京平成大学 ヒューマンケア学部鍼灸科 助教 藤本 英樹 東京有明医療大学 保健医療学部鍼灸学科 助教
成果	
1. 目的	2020 年東京オリンピック開催が決定し、スポーツフィールドで活躍する鍼灸師(トレーナー)の活躍の場も広がると考えられるが、トレーナーと鍼灸師の実態に関する詳細は検討されていない。それらを検討するためにも、まずはその実態を知る必要があると考え、その第一段階として鍼灸師養成機関に在籍する学生の意識を、アンケートを用いて調査した。
2. 内容	対象は日本国内の盲学校を除くはり師・きゅう師養成機関で、平成 26 年 9 月の段階で平成 27 年度への入学生募集を行っている、専門学校 88 校と大学 11 校計 99 校を対象校とした。対象者は対象校に在籍する初年次(1 年生)と最終学年(3 年生、大学は 4 年生)の学生とした。調査方法はアンケート形式とし、①入学動機とスポーツトレーナーとの関連、②スポーツトレーナーへの進路希望、③スポーツトレーナーになりたいと考えた理由等の内容について、選択回答方式で調査した。調査に先立ち、各学校のはり師・きゅう師養成部門の責任者(学科長等)に対して、書面にてアンケート調査の説明と同意を行い、アンケート調査への協力を求めた。同意が得られた学校に対して郵送にてアンケートを送付し、記入後に再び郵送にて回収した。調査期間は平成 26 年 12 月～平成 27 年 3 月に行った。
3. 成果/考察	同意が得られた学校は、専門学校 47/88 校(53.4%)、大学 8/11 校(72.3%)であった。同意を得られた学校のうち、アンケートの返信があったのは専門学校 45/88 校(51.1%)、大学 8/11 校(72.3%)であった。アンケートへの同意を求めた際に、各養成機関の在籍者数を確認したところ、合計が 4,597 名であった。本アンケートの回収数は 4,015 部であったことから、回収率は 87.3%であった。アンケート回答者は専門学校生 3,541 名(1 年生 1,742 名[男 962 名、女 746 名、無回答 34 名]、3 年生 1,799 名[男 1029 名、女 726 名、無回答 44 名])、大学生 474 名(1 年生 264 名[男 164 名、女 97 名、無回答 3 名]、4 年生 210 名[男 131 名、女 76 名、無回答 3 名])であった。①「入学動機がスポーツトレーナーである」と回答した者は専門学校生 560 名[15.8%](1 年生 341 名[19.6%]、3 年生 219 名[12.2%])、大学生 154 名[32.5%](1 年生 90 名[34.1%]、4 年生 64 名[30.5%])であった。②「現在スポーツトレーナーになりたいと考えている」と回答した者は専門学校生 799 名[22.6%](1 年生 460 名[26.4%]、3 年生 339 名[18.8%])、大学生 174 名[36.7%](1 年生 125 名[47.3%]、4 年生 49 名[23.3%])であった。「考えていない」と回答した者は専門学校生 2584 名[73.0%]、大学生 298 名[62.9%]であった。「すでにトレーナーとして働いている」と回答した者は専門学校生 122 名[3.4%]、大学生 2 名[0.4%]であった。③スポーツトレーナーになりたいと考えた理由は専門学校生と大学生で同順位となり、「スポーツをしていたから」と回答した者は専門学校生 268 名[33.5%]、大学生 63 名[36.2%]で最も多く、次いで「スポーツが好きだから」が専門学校生 170 名[21.3%]、大学生 38 名[21.8%]、「ケガの経験から」が専門学校生 145 名[18.1%]、大学生 36 名[20.7%]の順であった。本研究で得られた成果を基に、スポーツ鍼灸学を早期に構築して教育現場や卒後教育にフィードバックし、人材を育成していくことが必要であると考えた。
4. 鍼灸等研究委員会からのコメント及びコメントを踏まえた対応等	はり師・きゅう師の資格を持ったスポーツトレーナーとして活躍するためには、鍼灸をメインとしてその他の様々な知識や技術を保持しておく必要がある。そのためには、臨床能力を高める必要があることから、本質的な鍼灸教育の底上げを図り、教育内容を充実させることが急務であると考えた。